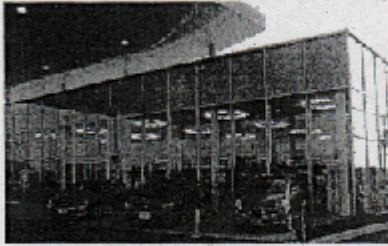




暖房付 床 省エネ型の新業態



全面にガラス張りを採用。敷地内には大型中古車店も併設している



夜間電力を使った蓄熱システムに加えフロアには床暖房を導入した

富士スバル

伊勢崎 日乃出店 新装オープン

メーカー基準の1号店

富士スバル(前橋市本町、斎藤隆社長)は8月27日、新車販売の伊勢崎日乃出店(伊勢崎市日乃出町48-1-1、☎0270-241342)を新装オープンした。大型中古車店を併設、スバル店としては全国最大規模となる。店舗の統一化を進めるメーカー基準の1号店として建設。夜間電力を使った蓄熱システムや、全フロアに床暖房を導入するなど新業態の店舗として注目を集めた。

日乃出店は新車を専門に集中、客層も限られる。異なる顧客中心の営業をといった問題があった。大割キャンペーンを特徴に、既存客中心の営業をといった問題があった。とする新車ショールーム展開してきた。中古車の。そのため競争力の向上。とする新車ショールーム希望があった場合、同社。店舗運営の効率化や幅広を新築。店内の展示車はの市外の中古車店を紹介。い客層の獲得を視野に入。5台。顧客が整備風景をしていた。来店者は週末。全面改装に踏み切。見たり聞いたりするスペース

スも確保した。店内中央部のシンボルマークの設置や構造、備品などはメーカー基準に沿った。同店は全国のモデル店となる。

このほか中古車店は、県内4カ所で展開する既存のバザール店とは異なる大規模店「GIPAR

「伊勢崎」を新店舗として建設。100台の展示が可能。若者や幅広い客層を取り込むためのスバルカスタマイズショップ「ニフゼ」も併設している。総面積は約9500平方m。

また、設備面では、最新の省エネシステムを導入。安い夜間電力によって空調に必要な熱(冷熱)をつくる蓄熱システムを採用した。トイレ照明には人感センサーを設置、自動消灯とする。店内全面に並べた床暖房

は、夜間電力による沸水を活用し経済性に優れている。空調・電気設備の設計施工を担当したヤマト(前橋市本町)企画開発部では「従来の店舗と比較すると、年間約200万円のコスト削減になる。全国的にもショールームの全面に床暖房を設置した店舗は少ないのでは」と話している。

同社は「ここに来ればすべての情報が提供できる。総合力で新展開拓をしていく」と話している。